

## (2) 授業後の3年生の子の感想

- ・多治見で陶磁器を作る人たちは、陶磁器を作る量を減らさないために、新しいデザインを考えるだけでなく、便利な陶磁器（セラミック）、人に役立つ陶磁器を作るなど、いろいろな工夫、研究をしていることが分かりました。  
思ったことは、これからもこういう活動を続けて、陶磁器作りをさかんにしてほしいと思いました。
- ・今までの勉強で、陶磁器の中に空気が入ると、焼いたときに割れてしまうと習ったので、陶磁器の中に、空気を入れるというのを知って、びっくりしました。陶磁器の中に、割れずに空気を入れるのは難しいんじゃないかなと思うから、研究をしないとけないんだと思いました。  
どんなふうに作るのか、知りたいと思いました。
- ・陶磁器というと食器と思っていたけど、病気に役立ったり、生活に役立ったりするものもあると知って、びっくりしました。  
人の役に立つ、便利なセラミックスを作るために、基盤工学研究所の人たちは研究をしています。すごいと思いました。